

# 第47回日本嚥下医学会総会ならびに学術講演会

「食べる」を支える

プログラム・抄録集

**会期 2024年2月9日盈・10日**世

会場 りゅーと があ 新潟市民芸術文化会館 〒951-8132 新潟県新潟市中央区一番堀通町3-2

会長 井上 誠 新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野 教授



The 47th Annual Meeting of the Society of Swallowing and Dysphagia of Japan

## 第47回日本嚥下医学会総会ならびに学術講演会

プログラム・抄録集

## 「サイエンス」を磨き 「食べる」を支える

(会期) 2024年**2**月**9**日**金**·**10**日**世** 

(<sub>会場</sub>) りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館

〒951-8132 新潟県新潟市中央区一番堀通町3-2

会 長 **井上 誠** 新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野 教授

圖大会長 **堀井 新** 新潟大学大学院医歯学総合研究科 耳鼻咽喉科·頭頸部外科学分野 教授

猪又 孝元 新潟大学大学院医歯学総合研究科 循環器内科学分野 教授

事務局)新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野

〒951-8514 新潟市中央区学校町通 2-5274 事務局長:伊藤 加代子

運営

株式会社 シンセンメディカルコミュニケーションズ内

〒950-0983 新潟市中央区神道寺 1-6-14 TEL 025-278-7232 FAX 025-278-7285 E-mail:ssdj2024@shinsen-mc.co.jp

ご挨拶4
交通のご案内(アクセス図)6
会場のご案内(フロア図) ····································
参加者へのご案内
司会・座長・演者へのご案内
日程表16
ポスター発表 18
プログラム 19
抄 録
会長講演 37
招待講演 39
特別講演41
教育講演143
教育講演245
シンポジウム <b>1</b> 47
シンポジウム2 53
シンポジウム 3 59
シンポジウム4
シンポジウム5 71
パネルディスカッション175
パネルディスカッション2 81
ランチョンセミナー1 ······ 85
<b>ランチョンセミナー2</b> 87
ポストコングレスセミナー1 89
ポストコングレスセミナー <b>2</b> ······93
<b>一般演題(口演)</b> 97
ポスター129

#### ご挨拶

第47回日本嚥下医学会総会ならびに学術講演会 会長 井上 誠 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野 教授



第47回日本嚥下医学会総会ならびに学術講演会を令和6年2月9日(金)、10日(土)の両日、 新潟市民芸術文化会館において開催いたします。

伝統ある本学会の学術講演会を歯科医として担当させていただくことになり、大変名誉なことであると同時に、非常に身の引き締まる思いでいます。改めまして理事長の梅崎俊郎先生、理事会、評議員会、会員の皆様方に心から感謝申し上げます。

今回の学会のテーマは「サイエンス」を磨き「食べる」を支える、としました。超高齢社会となって久しい日本では、高齢者の主たる死亡原因である肺炎の多くが誤嚥性であり、摂食嚥下障害を伴うものであることは周知のものとなりつつあります。しかし加齢や種々の基礎疾患に伴って多様化する摂食嚥下障害への対応は難しく、多くが食事形態の変更であったり、姿勢調整などの対症療法に限られています。一方で、食べる基盤を形成している私たちの体のしくみはまだまだ分からないことばかりといっても過言ではありません。嚥下運動ひとつとっても、嚥下反射にかかわる末梢感覚の受容機構、反射弓を形成する脳幹の神経ネットワーク、随意嚥下を可能とさせている上位脳の構成、嚥下筋の構成・活動パターン・実際の嚥下運動への関与など、いまだブラックボックスばかりです。嚥下運動を機能的に理解しようという試みについては、古典的な筋電図や神経記録、また嚥下造影検査、嚥下内視鏡検査に加えて、高解像度マノメトリやCTやAIを用いた評価・解析などが加わることで広がりをみせてはいるものの、いずれも研究の範疇を超えていません。

今回の学術講演会では、招待講演、基調講演、教育講演、シンポジウム、パネルディスカッションなど、これまでの構成の流れを踏襲しつつ、将来の臨床へのヒントとなるような基礎研究や機能研究をベースとした企画を中心にプログラムをご用意しました。招待講演では、岐阜大学脳神経内科学分野の下畑享良先生から「多系統萎縮症の緩和ケアと倫理」と題したご講演をいただきます。下畑先生は、新潟大学脳神経内科学分野准教授の頃から、脳血管疾患モデル動物を用いた基礎研究、多系統萎縮症に伴う嚥下障害の病態研究などを通して個人的にも大変お世話になった先生です。今回は、本邦で最も多いとされる脊髄小脳変性症である多系統萎縮症の臨床像と緩和ケアを学ぶとともに臨床倫理問題についてもお話しいただきます。特別講演では、本学会の理事であり兵庫医科大学神経生理部門の前教授である越久仁敬先生に「呼吸と嚥下の協調機構の病態生理と治療的介入」と題して呼吸と嚥下の協調を生み出す神経生理学的知識の理解だけでなく、COPD患者におけるこれらの協調の問題についても解説いただきます。教育講演では、

新潟大学大学院医歯学総合研究科循環器内科学分野の猪又孝元先生から「多職種連携と心不全 ~内部障害、嚥下障害に潜む循環器病リスク」、昭和大学 江東豊洲病院 耳鼻咽喉科の木村百合 香先生には「嚥下障害診療における感染対策 ~ COVID-19パンデミックでの経験を活かす」 として、それぞれのご専門の立場で「心不全」「感染対策」をテーマとしたご講演をいただきま す。さらに昨今の臨床ニーズを踏まえて、多職種連携、栄養管理、歯科、基礎生理、生体医工学 をテーマとしたシンポジウム、パネルディスカッションをご用意しました。いずれも大変興味深 い内容となっており、ご参加の皆様に充実した時間を過ごしていただけるものと自負しています。 また、一般演題は口演、ポスター合わせて109題もの応募をいただきました。時間の関係で口演 からポスターに移動せざるを得ないものがあり、応募の先生方には大変ご迷惑をおかけしました。

ポストコングレスセミナーは2月10日、本学術講演会終了直後にアドバンスとベーシックの2本立てで行うこととしています。多職種連携を反映できるよう、選りすぐった耳鼻科医、リハ科医、歯科医、療法士、管理栄養士の各講師をお招きして、明日からの臨床につながるように最新の知見を含めてご講義いただく予定です。

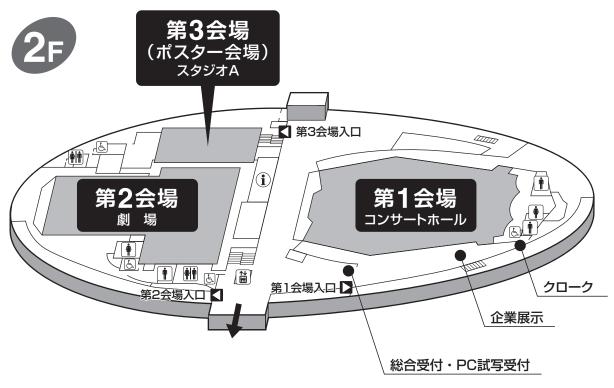
世界的な感染拡大が続いた新型コロナウイルス感染症もようやく収束から終息に向かいつつあります。日本でも2023年5月6日をもって感染症法上の位置づけが5類に移行し、現在は感染症の収束状況を見つつも、各種の制限はほぼ緩和されてきました。本学術講演会が開催される2月の新潟は、冬真っただ中での天候不順も心配されるところでありますが、ご来場いただく皆様の熱いディスカッションと熱気で悪天候も心配も吹き飛ばしてくれるものと期待しております。多くの先生方のご参加を心よりお待ちしています。

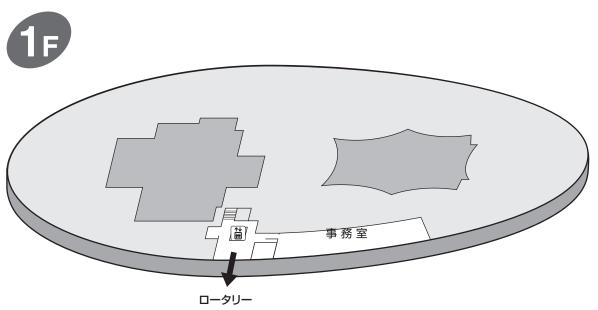
#### 交通のご案内(アクセス図)



## 会場のご案内(フロア図)

#### りゅーとぴあ(新潟市民芸術文化会館)





#### 参加者へのご案内

#### 1. 参加登録

参加登録は「オンライン参加登録」のみとなります。

お手持ちの PC、スマートフォンよりオンラインでのお申込み・決済をお願いいたします。 当日も受付(オンライン)を行っておりますが、可能な限り学術集会ウェブサイトより事前 参加登録をお済ませください。

#### 2. 会期·会場

本会は現地会場(りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館)開催のみとなります。

**会 期**:2024年2月9日(金)·10日(土)

会場:りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館

〒951-8132 新潟県新潟市中央区一番堀通町3-2

#### 3. 参加受付

1) 受付時間·場所

日 時:2月9日(金) 8:00~18:00

2月10日(土) 8:00~18:00

場 所:りゅーとぴあ 2F ホワイエ

#### 2)参加費

参加種別	参加区分	参加費
兴 <u>人</u> 李hn	会員・非会員	10,000円(不課税)
学会参加	医学生・歯学生・養成校学生(大学院生除く)	無料*
	学会不参加	3,000円(不課税)
ポストコングレスセミナー	学会参加	1,000円(不課税)
	医学生・歯学生・養成校学生(大学院生除く)	無料*

<sup>※</sup>参加登録時に在籍証明書のアップロードが必要です。

#### • 事前参加登録をされた方

参加当日は、参加登録完了メールに記載されたQRコードをご持参ください。 QRコードを参加者受付の自動発券機へかざすと、ネームカードが発行されます。

- ■QR コードは下記のいずれかの方法でご持参ください。
- 参加登録完了メールに記載された QR コードを表示する。
- 予め参加登録マイページにログインして、QR コードのスクリーンキャプチャーを 保存する。
- 予め参加登録マイページにログインして、QR コードを印刷する。参加当日は印刷した用紙を持参する。

#### ・ 当日登録をされる方

PC・スマートフォンなどでご登録いただき、クレジットカード決済後に配信される決済完了メールを総合案内にてご提示ください。

- ※参加証のない方の入場はお断りいたします。
- ※参加証(ネームカード)の再発行は一切行いませんので、会期中は紛失などに注意し、 大切にご使用くださいますようお願い申し上げます。

#### 4. 領収書

お支払い完了後に送信されます「参加登録お申込み控え」メールの、マイページにてダウン ロードいただけます。

デジタル版のみの発行となります。紙媒体での発行や郵送はございませんのでご了承ください。 期間内に、必ずご自身で発行いただきますよう、お願い申し上げます。

#### 5. プログラム・抄録集

会員の皆様には、事前にプログラム・抄録集をお送りしております。 数に限りがございますが、当日の会場でも1部1,000円にて販売いたします。

#### 6. 理事会・評議員会・総会

	日時	2月8日(木) 16:00~17:30
理事会	場所	新潟大学歯学部3階(大会議室) 〒951-8514 新潟市中央区学校町通2-5274
<b>▽詳</b> □ ◇	日 時	2月9日(金) 11:45~12:45
評議員会	場所	りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 2F 劇場(第2会場)
	日時	2月9日(金) 13:00~13:30
総会	場所	りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 2F コンサートホール (第1会場)

#### 7. 日本嚥下医学会 事務局

年会費支払い、新入会申込、住所・所属変更等、事務局へご連絡ください。

〒135-0033 東京都江東区深川2-4-11 一ツ橋印刷株式会社 学会事務センター内

日本嚥下医学会事務局 担当:渋谷 元紀

TEL: 03-5620-1953 / e-mail: enge@swallowing.jp

## 日程表

## **1日目** 2024年 **2**月 **9**日金

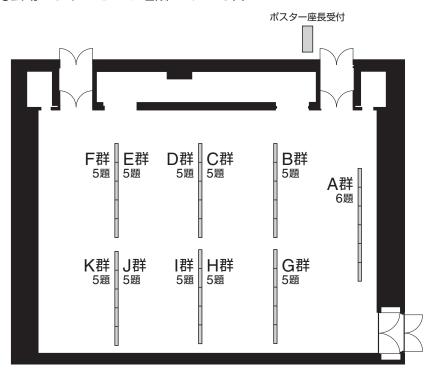
2F コンサートホール       2F 劇場       2F スタ         8:30       9:00       9:10~9:20       開会式         9:20~9:50       会長講演『「サイエンス」を磨き「食べる」を支える」       コ会: 梅崎 俊郎 演者: 井上 誠 ポスター         10:00       10:00~11:30       ポスター         シンポジウム 1       シンポジウム 2	
9:00 9:10~9:20 <b>開会式</b> 9:20~9:50 <b>会長講演</b> 『「サイエンス」を磨き「食べる」を支える』 10:00 10:00~11:30 9:00~11:00 第10:00~11:30 第10:00~11:00	一貼付
9:10~9:20 <b>開会式</b> 9:20~9:50 <b>会長講演</b> 『「サイエンス」を磨き「食べる」を支える』 10:00 10:00~11:30 10:00~11:30 9:00~11:00	一貼付
9:10~9:20 開会式 9:20~9:50 会長講演 『「サイエンス」を磨き「食べる」を支える』 10:00 10:00~11:30 第10:00~11:30	一貼付
10:00 「10:00~11:30 ポスター 10:00 「10:00~11:30 「10:00~11:30 「鋼」	一貼付
10:00~11:30       10:00~11:30          10:00~11:30	
シンポジウム 1 シンポジウム 2	
「」 「拴本、診断、治療の具前領」 「∭」 「撮影のそとを知ってもらせる」 ∭	
「検査・診断・治療の最前線」    「歯科のことを知ってもらおう」       <sub>司会:</sub> 香取 幸夫、大森 孝一    司会:菊谷 武、堀 一浩	
11:00   演者: 青柳陽一郎、上羽 瑠美、 演者: 吉川 峰加、野原 幹司、 西村 智子、木村 眞一 小山 重人、松尾浩一郎	•
12:00 11:45~12:45 <b>ランチョンセミナー 1</b> 11:45~12:45 12	
ころのと映版がもたちり良べる息はべい影響   一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	
共催:株式会社クリニコ ポスター	一供覧
13:00 13:30	
総会	
13:40~14:40 教育講演 1 13:40~14:40	
14:00   「多職種連携と心不全 第2群「検査・評価・診断1」   第2群「検査・評価・診断1」   一	
- 司会:藤島 一郎 演者:猪又 孝元 - 座長:上羽 瑠美	
14:45~15:45 14:45~15:45 14:45~15:35 14:45~15:35	Ц
第 1 群「治療(外科的)1」	
16:00   15:45~16:45   15:45~16:45   16:00   第4群「検査・評価・診断 2」	
演者: 下畑 享良 座長: 井口 郁雄	
17:00 17:00~18:30	
「混合性喉頭麻痺の   「直の多職種連携を目指して」	
首声・嚥下障害に対する手術戦略」     18:00   司会: 梅﨑 俊郎、杉山庸一郎    司会: 藤谷 順子、藤本 保志	
演者:副島駿太郎、喜瀬 乗基、	
19:00	
懇親会(ホテルオークラ新潟)	

## **2日目** 2024年 **2**月 **10**日出

		M 0 0 15	*** • • • • • • • • • • • • • • • • • •
	第1会場	第2会場	第3会場
	2F コンサートホール	2F 劇 場	2F スタジオA
8:30	8:30~10:00 (額)		
9:00	『「食べる」を支える基礎生理』 司会:杉山庸一郎、辻村 恭憲 演者:井上 富雄、小野堅太郎、 杉山庸一郎、辻村 恭憲	9:00~10:00 <b>教育講演 2</b>	
10:00	   10:10~11:40   パネルディスカッション 2   「栄養管理と嚥下障害」	10:10~10:55 <b>第6群「治療(外科的)2」</b> O-6-1 ~ O-6-4 <sub>座長:金沢</sub> 英哲	
11:00	司会: 兵頭 政光、巨島 文子 演者: 前田 圭介、藤谷 順子、 小山 珠美	10:55~11:40 <b>第7群「検査・評価・診断3」</b>   <b>O-7-1 ~ O-7-4</b>   座長:熊井 良彦	11:00~11:40 ポスター発表 2 ※詳細は18ページを参照
12:00	11:50~12:50 <b>ランチョンセミナー 2</b> 「目指せ、嚥下の名探偵: 「のみこみにくい」に隠れた疾患とその対応」 同会:末廣 篤 演者:上羽 瑠美 共催:株式会社フードケア		
13:00			
14:00	13:05~14:05   特別講演   「呼吸と嚥下の協調機構の   病態生理と治療的介入」   <sub>司会:井上</sub> 誠 <sub>演者:</sub> 越久 仁敬	13:05~14:05   第 8 群 「症例報告」   O-8-1 ~ O-8-5   <sub>座長</sub> : 加藤 健吾	
15:00	14:15~15:15 第 5 群 「腫瘍性疾患」 O-5-1 ~ O-5-5 座長:松浦 一登	### 14:05~15:05 第9群「臨床統計」 O-9-1 ~ O-9-5 座長: 唐帆 健浩	14:10~14:50 ポスター発表 3 ※詳細は18ページを参照 14:50~15:30 ポスター発表 4
16:00	15:30~17:00 シンポジウム 5 「生体医工学で解く 嚥下のバイオメカニズム」 司会: 真柄 仁 演者: 佐々木 誠、橋本 卓弥、	第 10 群「基礎研究」 O-10-1 ~ O-10-5	※詳細は18ページを参照   16:30までにポスター撤去
17:00	鈴木 健嗣 17:05~17:15 <b>閉会式</b> 17:15~19:15	座長: 倉智 雅子 17:15~19:15	
18:00	ポストコングレスセミナー 1 アドバンス編 司会: 佐藤雄一郎	ポストコングレスセミナー 2 ベーシック編 <sub>司会:谷口</sub> 裕重	
19:00	演者: 加藤 健吾、堀  一浩、 藤谷 順子	演者: 古屋 純一、福岡 達之、 小城 明子	

## ポスター発表

第3会場: りゅーとぴあ 2階 スタジオA



#### 2月9日(金)

ポスター発表 <b>1</b> A 群 14:45~15:35	E・H群 14:45~15:25	
A 群「基礎研究 1」	P-A-1 ~ P-A-6	座長:柴本 勇
E 群「腫瘍性疾患 1」	P-E-1 ∼ P-E-5	座長:別府 武
H 群「検査・評価・診断 1」	P-H-1 ~ P-H-5	座長:益田 慎

2月10日(土)			
ポスター発表 <b>2</b> 11:00~11:40			
D群「症例報告」	P-D-1 ∼ P-D-5	座長:西山 耕一郎	
K 群「訓練・指導・リハビリテーション」	P-K-1 ~ P-K-5	座長:清水 充子	
ポスター発表 <b>3</b> 14:10~14:50			
B群「基礎研究 2」	P-B-1 ~ P-B-5	座長:谷口洋	
F 群「腫瘍性疾患 2・臨床統計 1」	P-F-1 ~ P-F-5	座長:室野 重之	
I 群「検査・評価・診断 2」	P-I-1 ~ P-I-5	座長: 重松 孝	
ポスター発表 <b>4</b> 14:50~15:30			
C 群「治療(外科的)」	P-C-1 ~ P-C-5	座長: 鹿野 真人	
G 群「臨床統計 2・チーム医療」	P-G-1 ∼ P-G-5	座長:兼岡 麻子	
」群「検査・評価・診断 3」	P-J-1 ∼ P-J-5	座長:堀口 利之	

#### プログラム

#### 会長講演

2月9日(金) 9:20~9:50 第1会場(2F コンサートホール)

司会:梅崎 俊郎(国際医療福祉大学 福岡山王病院)

#### PL 「サイエンス」を磨き「食べる」を支える

井上 誠 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野

#### 招待講演

**2月9日(金)** 15:45~16:45 第**1**会場(2F コンサートホール)

司会:山脇 正永(東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 臨床医学教育開発学分野)

#### IL 多系統萎縮症の緩和ケアと倫理

下畑 享良 岐阜大学大学院 医学系研究科 脳神経内科学分野

#### 特別講演

2月10日(土) 13:05~14:05 第1会場(2F コンサートホール)

司会:井上 誠(新潟大学大学院 医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野)

#### SL 呼吸と嚥下の協調機構の病態生理と治療的介入

越久 仁敬 兵庫医科大学 医学部 生理学講座/おく医院

#### 教育講演1

**2月9日(金)** 13:40~14:40 第**1**会場(2F コンサートホール)

司会:藤島 一郎(浜松市リハビリテーション病院 リハビリテーション科)

#### EL1 多職種連携と心不全

~内部障害、嚥下障害に潜む循環器病リスク

猪又 孝元 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 循環器内科学

教育講演2 共通講習

2月10日(土) 9:00~10:00 第2会場(2F 劇場)

司会: 梅崎 俊郎(国際医療福祉大学 福岡山王病院)

## **EL2** 嚥下障害診療における感染対策 ~ COVID-19パンデミックでの経験を活かす

木村 百合香 昭和大学 江東豊洲病院 耳鼻咽喉科

#### シンポジウム 1 「検査・診断・治療の最前線」

2月9日(金) 10:00~11:30 第1会場(2F コンサートホール)

司会: 香取 幸夫(東北大学 耳鼻咽喉·頭頸部外科) 大森 孝一(京都大学大学院 医学研究科 耳鼻咽喉科·頭頸部外科学)

**S1-1** 摂食嚥下障害の評価・診断

一最近の知見を中心に一

青柳 陽一郎 日本医科大学大学院 医学研究科 リハビリテーション学分野

**S1-2** 咽頭・食道高解像度マノメトリー検査の嚥下臨床活用:

病態診断と治療前評価

上羽 瑠美 東京大学 摂食嚥下センター

S1-3 食道期障害へのアプローチ

一消化器内科医の対応とブリッジ空嚥下訓練

西村 智子 社会福祉法人京都社会事業財団 西陣病院 消化器内科

**S1-4** 筋量が半減する重度サルコペニアで誤嚥性肺炎は発症する

木村 眞一 医療法人ユリシス会 きむら訪問クリニック

#### シンポジウム2 「歯科のことを知ってもらおう」

耳鼻咽頭科 領域講習

2月9日(金) 10:00~11:30 第2会場(2F 劇場)

司会: **菊谷** 武(日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック) 堀 一浩(新潟大学大学院 医歯学総合研究科 包括歯科補綴学分野)

S2-1 舌機能の一端を測る

吉川 峰加 広島大学大学院 医系科学研究科 先端歯科補綴学

#### **S2-2** 嚥下リハとしての構音訓練

 $\sim$  pros and cons

野原 幹司 大阪大学大学院 歯学研究科 顎口腔機能治療学講座

#### **S2-3** 嚥下治療における顎顔面補綴の役割

小山 重人 東北大学病院 顎顔面口腔再建治療部

#### S2-4 周術期口腔管理の効果効用

松尾 浩一郎 東京医科歯科大学大学院 地域・福祉口腔機能管理学

#### シンポジウム3 「混合性喉頭麻痺の音声・嚥下障害に対する手術戦略」

耳鼻咽頭科 領域講習

2月9日(金) 17:00~18:30 第1会場(2F コンサートホール)

司会:梅崎 俊郎(国際医療福祉大学 福岡山王病院)

杉山 庸一郎(京都府立医科大学 耳鼻咽喉科:頭頸部外科)

#### **S3-1** マウスモデルを用いた、放射線照射による混合性喉頭麻痺の病態解明の試み

副島 駿太郎 長崎大学 耳鼻咽喉科·頭頸部外科

#### **S3-2** 混合性喉頭麻痺に対する音声・嚥下治療

喜瀬 乗基 琉球大学大学院 医学研究科 耳鼻咽喉:頭頸部外科学講座

#### S3-3 混合性喉頭麻痺を伴う嚥下障害に対する手術戦略

木下 翔太 京都府立医科大学 耳鼻咽喉科:頭頸部外科

#### S3-4 咽頭筋麻痺を合併した声帯麻痺に対する合理的外科治療戦略について

山本 陵太 福岡山王病院 音声・嚥下センター

#### シンポジウム4 『「食べる」を支える基礎生理』

耳鼻咽頭科 領域講習

2月10日(土) 8:30~10:00 第1会場(2F コンサートホール)

司会:杉山 庸一郎(京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

辻村 恭憲(新潟大学大学院 医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野)

#### S4-1 口腔・咽頭運動を調節する脳幹の神経メカニズム

井上、富雄 京都光華女子大学 短期大学部 ライフデザイン学科

#### S4-2 食感認知メカニズムの最前線

小野 堅太郎 九州歯科大学 歯学部 歯学科

## 会長講演

1日目 2月9日(金) 9:20~9:50

第1会場(2F コンサートホール)

司会:梅﨑 俊郎(国際医療福祉大学 福岡山王病院)

演者:井上 誠(新潟大学大学院 医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野)

## 一般演題(口演)

1⊟目 2月9日(金)

第1会場[第1群]

第2会場[第2群~第4群]

2日目 2月10日(土)

第1会場[第5群]

第2会場[第6群~第11群]

## 第47回日本嚥下医学会総会ならびに学術講演会 プログラム・抄録集

会 長:井上 誠

事 務 局:新潟大学大学院 医歯学総合研究科

摂食嚥下リハビリテーション学分野 〒951-8514 新潟市中央区学校町通2-5274 TEL: 025-227-2999 FAX: 025-227-2998

E-mail: oral-reha@dent.niigata-u.ac.jp

運営事務局:株式会社 シンセンメディカルコミュニケーションズ内

〒950-0983 新潟市中央区神道寺1-6-14 TEL: 025-278-7232 FAX: 025-278-7285

E-mail: ssdj2024@shinsen-mc.co.jp

出版:株式会社セカンド

〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F

TEL: 096-382-7793 FAX: 096-386-2025

https://secand.jp/